

つるの福祉

TSURUNOFUKUSHI

NO.159 春号

May.
2021

5

これからよろしく
おねがいます♡



Cover Story

ついに!!! 都留市社会福祉協議会の
イメージキャラクターが誕生しました。
これから様々な場面でつるちゃんが
活躍します! 詳しくは2ページで。

つるちゃん

都留市社会福祉協議会 イメージキャラクター誕生!!!

都留市社会福祉協議会のイメージキャラクターが誕生しました。

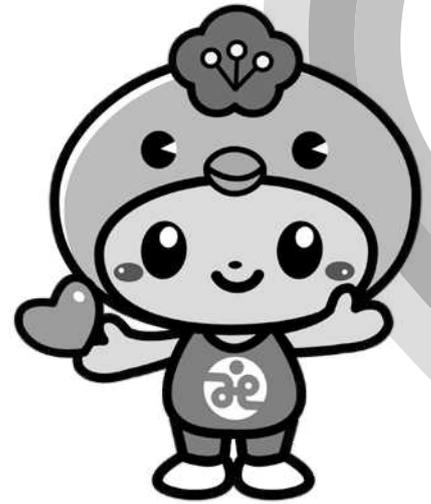
都留市社会福祉協議会は知名度の向上を目的に、市民に愛され、親しまれるイメージキャラクターを制作したいという思いから令和2年11月2日から令和3年1月29日まで応募を受付たところ、全国から多数ご応募をいただきました。

それを受けて、イメージキャラクターの選考を公正かつ円滑に行うため、2月26日に選考委員会を開催し、慎重且つ厳正なる審査を行った結果、最優秀賞に大阪府在住でグラフィックデザイナーの福添歩美さんの「つーるちゃん」が選ばれ、イメージキャラクターに決定いたしました！

今後は、つーるちゃんを通して都留市社会福祉協議会の諸事業の紹介や地域の情報などを、幅広く発信していきます。

ここでつーるちゃんから挨拶があります♪

「皆さん初めまして☆都留市社会福祉協議会イメージキャラクターのつーるちゃんです♪社協のいろんな事業や、地域のことなど、わかりやすく皆さんに発信していきたいと思います！一生懸命がんばりますので、どうぞよろしくお祈りします♡」



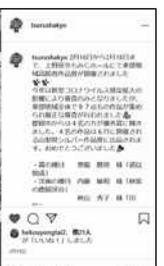
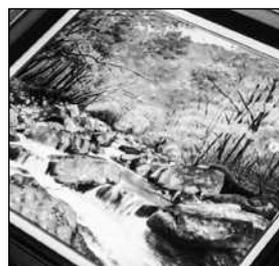
社協を ほしい。

Instagram はじめました。



幅広い世代の方々に、都留市社会福祉協議会の事業やボランティアの紹介、イベント情報をより手軽にいち早くお伝えしたいという思いからInstagram(インスタグラム)を令和3年2月に立ち上げました。

皆様からのフォロー、いいねをお待ちしております！



InstagramのQRコードはこちらから♪

YouTube はじめました。



新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、人と人とが互いに距離を取り、接触する機会を減らすことが求められる中、つながりを絶やさず懸命に活動している活動者や組織・団体に対して「笑顔の秘訣」をテーマに取材を行い、PR 動画を作成し、都留市社会福祉協議会の YouTube で配信し、それぞれの活動を応援してきました。また、都留市社会福祉大会の様子など社会福祉協議会の諸事業の様子などもアップしておりますのでぜひご覧下さい。高評価、チャンネル登録を宜しくお願いいたします！



もっと知って



取材後の声

YouTube「みたよ」っていろんな人にいつてもらえてうれしかった！

コロナ禍で活動が難しい中、このような企画をしてくれて感謝でいっぱいです！



YouTube の QR コードは こちらから♪



記事に関するお問い合わせは都留市社会福祉協議会まで

TEL:46-5115

福祉協議会の取り組み で福祉のまちづくり」の実現に向けて～

誰もが自分らしく暮らせるまちを目指します

総合相談体制を整備します

生活福祉資金特例貸付



新型コロナウイルス感染症の影響によって休業や失業状態などになり、収入が減少して生活資金にお悩みの方へ、特例貸付を実施しています。（6月末まで）本則は通年貸付しております。

福祉サービス利用援助事業



様々なサービスを適切に利用することが困難な方（認知症高齢者・知的障害者・精神障害者等）を対象に福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービスを実施します。

見守り・助け合いの仕組みをつくります

給食サービス事業



日常生活に支障のある高齢者、重度の障害者等に食生活の改善及び健康増進を図るとともに地域住民による安否確認を行うことを目的に、毎日型食事サービスを実施します。

ささえあい・ホットサービス都留



日常生活で困った時に地域の中でお互いに支え合う住民参加型有償在宅福祉サービスを実施します。

高齢者や障がい者の介護を支えます

居宅介護支援事業



可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営む事が出来るように配慮し、利用者の選択に基づき、適切な保険医療サービス、福祉サービスが、多様な事業所から総合的かつ効率的に提供されるよう、公正中立な居宅支援を行います。

訪問介護事業



入浴・排せつ・食事の介護その他の生活全般に渡るサービスを行います。

通所介護事業



送迎、バイタルチェック、入浴支援、昼食の提供、体操、レクリエーション、作業療法、外出行事、保育所・幼稚園・小中高大学生やボランティア団体と交流の機会を設け、地域住民との関わりを持ちながらサービスを行います。

訪問入浴介護事業



要介護状態にある高齢者に対し、適正な指定訪問入浴介護を提供します。

高齢者の介護予防・いきがづくり・生活支援を行います

生活支援体制整備事業



いつまでも住み慣れた地域で元気に暮らすことができるよう、地域の支え合い活動を基盤にして、地域で高齢者の生活を支える体制づくりに取り組みます。

老人クラブ



高齢者の生きがい活動、健康づくり活動、仲間づくりなど、多彩な活動を進める老人クラブ活動を事務局として支援し、高齢者が中心となって地域で支えあう基盤づくりを進め、安心して暮らせるまちづくりを推進します。

障がい者のいきがいや生活を支えます

障害者等相談支援事業



障害者等から、福祉に関する各般の問題についての相談に応じ、必要な情報の提供並びに助言その他の障害福祉サービスの利用支援等必要な支援を行います。虐待の防止及びその早期発見の為の関係機関との連絡調整、その他障害者等の権利擁護のために必要な助言を行います。

令和3年度の都留市社会 笑顔のまちづくり～「みんなが主役 みんな

福祉のこころを高め、みんなが地域福祉の担い手を目指します

住民参加の福祉活動、ボランティア・NPO 活動等を推進する、また、住民参加の拠点およびネットワークをつくります

ボランティア連絡会



ボランティア間の連絡、情報交換を行い、円滑なボランティア活動の推進と地域福祉活動の進展に寄与することを目的とする都留市ボランティア連絡会の運営を支援します。

ボランティアまつり



市民一人ひとりが、ごく自然にボランティア・市民活動に参加できるきっかけづくり、意識啓発、交流できるイベントを開催し、都留市のボランティア・市民活動の輪をさらに大きくひろげ活動の活性化を図ります。
(新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため4月29日(木)は中止となりました。)

災害時の助け合いネットワークを作り、人材を確保します

高校生災害ボランティアスクール



高校生に対して災害ボランティアへの啓発活動を行うとともに、若者の災害ボランティア活動の促進を図るため、谷村地域協働のまちづくり推進会、山梨県立都留興譲館高等学校と協働して実施します。

福祉のこころを育てます

福祉教育推進事業



児童・生徒の福祉・ボランティアに対する関心を高め、様々な体験活動を通じて社会連帯・ボランティア精神・福祉のこころを醸成するとともに、子どもたちを通じて家庭や地域へ啓発を図ります。

地域にある組織・団体が協力できる体制をつくります

社協の地域福祉活動に市民の理解と支援を得るための活動をします



他にも都留市社会福祉協議会では様々な事業を実施しています！詳しくはこちらからみれます♪

赤い羽根共同募金



「じぶんの町を良くするしくみ。」として、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援します。

善意銀行



個人、企業及び団体等からの善意（金品、労力、技術）の預託・払い出し、預託者と受託者（奉仕を求める者）との連絡調整を行います。

福祉バザー

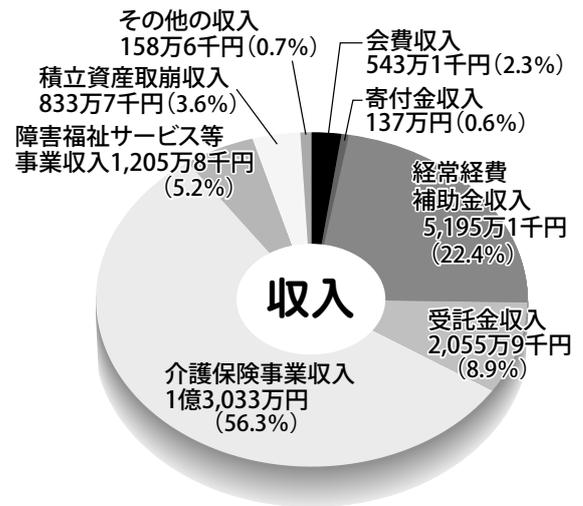
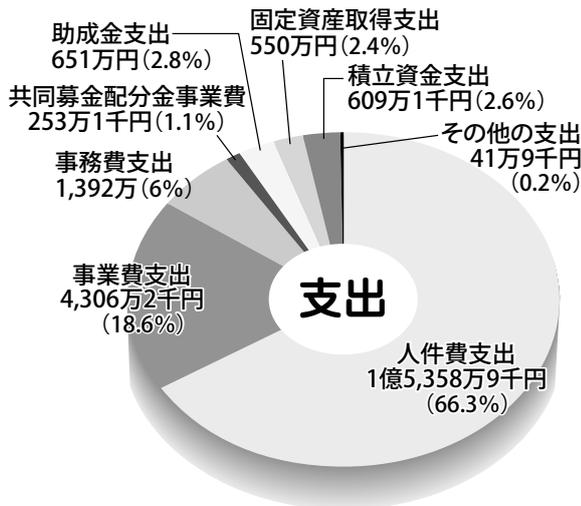


誰もが参加できる社会福祉活動として、市民からの寄附物品の提供を受け実施します。

令和3年度都留市社会福祉協議会 当初予算

支出 2億3,162万2千円

収入 2億3,162万2千円



【その他の支出内訳】(41万9千円)

貸付事業支出	19万6千円
負担金支出	22万3千円

【その他の収入内訳】(158万6千円)

貸付事業収入	20万円
事業収入	51万2千円
負担金収入	25万円
受取利息配当金収入	5万9千円
その他の収入	47万3千円
前期末支払資金残高	9万2千円

社会福祉協議会 会費のお願い

あたたかい福祉のまちづくりのために、社協会費納入のご協力をお願いいたします。

社協の会費は、事業計画に掲げる住民全体の福祉活動を実現するため、また、各種事業が住民の参加、助け合いによって進められるために欠くことのできないものです。この会費には次のようなものがあります。

- (1) 一般会費 (1世帯年額 700円) 各地区自治会をとおして市民の皆様からいただく会費
- (2) 特別会費 (1口年額 3,000円) 社会福祉関係団体、地域民生委員協議会、民間福祉施設
- (3) 賛助会費 (1口年額 3,000円) 学識経験者、篤志家、会社及び団体

6月に各自治会長を通して、各世帯から一般会費の納入のお願い、8月から特別会費及び賛助会費の納入のお願いをいたしますので、福祉の充実に向け、皆様のご支援をお願いいたします。

社会福祉協議会 会費の使い道



当協議会の運営や、大規模な災害発生時に備えた「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」や「高校生災害ボランティアスクール」、「障害者避難誘導訓練」、当協議会の事業など様々な情報発信を目的とした「つるの福祉発行事業」、ボランティア活動全般の業務を行う「都留市ボランティアセンターの運営事業」また「ボランティアまつり事業」、病気予防活動につなげることを目的とした「福祉医療健康講座事業」公的なサービスでは対応できない隙間を埋める「住民参加型有償在宅福祉サービス事業」、司法書士による「心配ごと相談事業」などが、皆様から寄せられる会費によって実施されています。また、地域で福祉活動を行う各地区社会福祉協議会へ活動費を助成するほか、民生委員児童委員協議会への助成も行っております。

ボランティア功労者に対する 厚生労働大臣表彰報告会を行いました。



1月26日にボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞された矢野八重子(右)さんとサンマジックさん(左)が市長公室にて受賞報告を行いました。

この表彰は、福祉分野等のボランティア活動を永年率先して行っている方々に送られる表彰であり、矢野さんは、配食ボランティア活動、サンマジックさんは福祉施設や自治会単位のサロン活動などでマジックを披露する活動を継続されています。表彰式は新型コロナウイルス感染症状況下であったため令和2年12月21日に山梨県庁防災新館にて伝達式が行われました。受賞されました皆様、おめでとうございます。

都留市社会福祉大会を行いました。



2月19日に都の杜うぐいすホールにおいて、都留市社会福祉大会を行いました。この大会は、例年、顕彰者、受賞者を始め福祉関係者にご参加いただき、表彰式と講演会を行っておりますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症状況下であったため、参加者を限定し、感染防止対策を講じた上で、表彰式のみを行いました。受賞された皆様、おめでとうございます。

厚生労働大臣表彰

- ボランティア功労(個人)
矢野八重子
- ボランティア功労(団体)
サンマジック

全国社会福祉協議会会長表彰

- 社会福祉法人・社会福祉施設功労
小林由香

山梨県知事表彰

- 社会福祉施設従事者
天野幸子、奥脇重子、加藤孝枝、原田令子、船木大輔
- 老人クラブ活動(個人)
天野栄一
- 社会奉仕活動(個人)
佐藤孝江、白水明美、田邊洋利、中野忠三、根本正美、増田曙美、矢崎暉文
- 社会奉仕活動(団体)
山梨県視覚障害者協会都留支部、都留市防災ネットアマチュア無線クラブ

山梨県社会福祉協議会会長表彰

- 民間社会福祉施設役員
菅谷和喜、中村裕毅
- ボランティア活動(個人)
小倉初枝、加藤敬次、加藤とし子、清水孝昌、清水ふじ江、日向丈夫、山田瑞江
- ボランティア活動(団体)
山梨県骨髄バンクを推進する会

山梨県社会福祉協議会会長感謝状

- 公立社会福祉施設職員
佐藤真紀、佐藤留里子

山梨県老人クラブ連合会会長表彰

- 老人クラブ活動(個人)
高部成一

都留市市長表彰

- 民間社会福祉施設役員
酒井鈴江、佐野新

- ボランティア活動(個人)
(故)斉藤静子、志村徳光、御園久子

- 老人クラブ活動(個人)
山本恒夫、細川玉恵

都留市社会福祉協議会会長表彰

- 民間社会福祉施設役員
小俣僚、高部圭子、田邊大造、中村絢乃

- ボランティア活動(個人)
井上治三郎、荻窪恵子、小俣昭子、久保田せつ子、小林小夜子、小林まゆみ、斉藤みつよ、田中範子、中村初美、山本義典

- ボランティア活動(団体)
カンボジア支援サークル Plenty、こぐまクラブ

- 老人クラブ活動(個人)
板倉寿満子、板倉弥、池内源一、佐々木信子、水越洋

- 金品寄付(個人)
有賀國雄、有賀喜美、小俣幸夫、澁澤栄一

- 金品寄付(団体)
一般社団法人生命保険協会山梨県協会、都留市児童生徒連絡協議会

- 老人クラブ活動(個人)
大野吉江、菊地信夫、小林三郎、田辺嘉、村上叶江

都留市老人クラブ連合会会長表彰

- 老人クラブ活動(個人)
石井篤子、小池和子、中村政勝

都留市老人クラブ連合会会長感謝状

- (敬称略)

生活支援体制整備事業

去る2月25日（木）午後7時より生活支援体制整備事業「東桂地区生活支援体制整備協議体事業説明会」が開催されました。

【生活支援体制整備事業】とは・・・

いつまでも住み慣れた地域で元気に暮らすことができるよう、地域の支え合い活動を基盤にして、地域で高齢者の生活を支える体制づくりに取り組むものです。

高齢化が進むなか、独り暮らしや要介護状態・認知症になったとしても、住み慣れた地域で、地域との関係性や信頼関係の中、尊厳ある生活が続けられるよう、支え合いの地域づくりが今、求められています。

生活支援体制整備事業イメージ

多様な主体による協議体



生活支援体制整備事業とは

いつまでも地域で元気に過ごすことができるよう、

協議体

と

生活支援コーディネーター

を設置し、地域で高齢者の生活を支える体制づくりに取り組むもの。

協議体とは

- ・第二層協議体
地域で活動する多様な主体を構成員として、地域のことについて協議し、取り組みます。
- ・第一層協議体
都留市全体のことについて協議し、取り組みます。

生活支援コーディネーターとは

地域課題について住民と協議し、多様な主体同士を繋げ、ネットワークを構築していく。

社会福祉協議会では、地域の中で介護問題に限らず、高齢者の生活課題を広くとらえ、共有し、解決に向けた知恵を出し合う話し合いの場である協議体を、市内7地区に順次立ち上げています。

東桂地区においては、令和3年2月25日（木）に事業説明会を開催し、東桂地区生活支援体制整備協議体（第2層協議体）が立ち上がりました。

メンバーは、地区社協（役職の方）、協働のまちづくり推進会（会長、事務局長、会計）、連合自治会会長、地区老人クラブ連合会会長、サロン活動者、居宅介護支援事業所のケアマネージャーの方等、計17名で構成されています。

年齢を重ねても趣味や生きがいの活動を続けていく、ご近所・友人との関係が途切れない、困りごとの相談ができる・・・ そんな東桂地域を目指して活動していきます！



● ペットボトルキャップ

都留市グラウンドゴルフ協会、みとおし、石原宏之、山谷花子、清水萌恵、米山博光、布施修治、JR東海、蒼竜峡団地8組、里吉三奈、山田智己、深泉院、富岡スギ、坂田ひろみ、小俣秀和、コニカミノルタメカトロニクス(株)、石原久子、たがい立て合い助け合いの会(31kg)

● プルター

恵会、石原宏之、米山博光、志村美保子、里吉三奈、渡辺大暉、渡辺和暉、深泉院、桂町陶友会、山谷花子、引野田老人クラブ、コニカミノルタメカトロニクス(株)、たがい立て合い助け合いの会(6kg)

● 牛乳パック

都留市グラウンドゴルフ協会

● 古切手

石原宏之、米山博光、澤田洋一、金子洋一、ガールスカウト山梨県連盟(12,063枚)

● 生地

森嶋光男

● 台拭き60枚

おちやんこクラブ

【寄付金】

● 300円

● 守屋和江

● 2,898円

● 志村美保子

● 7,500円

● 匿名

● 13,194円

● YBC会長 板倉文章

● 25,398円

● 谷村中学校昭和27年度卒業生同好会一同



たがい立て合い助け合いの会の相原克昭様より、ペットボトルキャップを多数寄付していただきました。

この会では毎年200kgを超えるペットボトルキャップを寄付していただいています。

相原さんは「今年はコロナの影響で半分ほどになっているが今後も継続して寄付を続けていきたい」とおっしゃっていました。

相原さんありがとうございました。

総合相談所カレンダー

★心配ごと相談(簡裁法律相談)要予約

生活上の困りごとや悩みごと、また、相続・契約・金銭貸借・消費者金融・成年後見・離婚問題ほか法律に関する相談をお受けします。

相談時間：午後1時～4時

相談員：山梨県司法書士会、
司法書士総合相談センター所属司法書士

★一般相談

日常生活での様々な困りごと、悩みごとの相談を社会福祉士・精神保健福祉士がお受けします。電話相談と社協窓口相談を受付けており、匿名での相談も可能です。相談内容は厳守されます。専門的解決を要する内容には、より適切な相談窓口を紹介しています。

相談日時：毎週月曜日から金曜日(祝日は除く) 午前8時30分～午後5時15分

相談場所：都留市下谷2516番地1 いきいきプラザ都留内

問合せ先：社会福祉法人 都留市社会福祉協議会 電話46-5115

ひとりで悩まず、
まずは相談してみませんか!?

心配ごと相談 要予約		事務所名
日程		
5月	7日(金)	天野 清 司法書士事務所
	21日(金)	高尾直裕 司法書士事務所
6月	4日(金)	天野 清 司法書士事務所
	18日(金)	高尾直裕 司法書士事務所

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、司法書士による心配ごと相談は、電話相談となります。

ぼられんだより

No.50

都留市ボランティア連絡会は、多くの市民が関わり、市民の声を反映する仕組みの一つとしてボランティア活動の特徴(自主性、自発性)を考えた、ゆるやかなネットワークづくりを進めています。これからも、ますますボランティアの輪を広げていきたいと考えています。



東桂地区VC
斎藤みつ代さん

宝地区VC
森嶋きよ子さん

開地地区VC
望月鶴代さん

禾生地区VC
渡邊美智子さん

禾生地区VC
市川美奈子さん

地区ボランティアコーディネーター (VC) の紹介

地区ボランティアコーディネーターは、あなたの身近な地域の中でボランティア活動に関する相談・助言・活動支援を行っています。ボランティア活動に興味・関心のある方は、お気軽に社協までご相談ください。



盛里地区VC
根本正美さん

谷村地区VC
山口光代さん

谷村地区VC
石川正代さん

谷村地区VC
矢崎暉文さん

東桂地区VC
相川香代子さん

三吉地区VC
亀田ため子さん

ボランティア活動保険について

令和3年度ボランティア活動保険の加入申込みを受け付けています。

例えば、...

- ・掃除ボランティア活動中に、怪我をして通院した。
- ・食べたお弁当でボランティア自身が食中毒になって入院した。
- ・家事援助ボランティア活動中に誤って花瓶を壊してしまった。
- ・自転車でボランティア活動へ向かう途中で誤って他人に怪我をさせてしまった。

など、様々なボランティア活動中の怪我や事故を補償します。年度途中で加入される場合も右側の保険料になります。

また、ボランティア行事用保険もあります。

ボランティアの活動内容によって選ぶことができますので随時ご相談下さい。

天災・地震補償プランでは、地震・噴火・津波によるケガも補償します。

災害ボランティアとして被災地へ行くときには、地元の社協で保険加入手続きを済ませてからお出かけください！

保険料 (1名あたり)

加入プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
保険料	350円	500円



ボランティアセンターつうしん

都留市内のボランティア活動の様子を幅広くお伝えする「ボランティアつうしん」をお届けします。自分の生きがいのため、そして地域社会のために身近でできるボランティア活動に参加してみませんか！ 様々なボランティア情報をどしどしお寄せください！



手話奉仕員養成講習会受講者にインタビュー！

なぜ手話奉仕員養成講習会を受講しようと思いましたか？



高野 勇さん

社会の一員として何か協力したいと思い参加しました。まだまだ学ぶことが多いので少しでもろうあ者の方々に応援できるように活用していきたいと思っています。

手話を学んで今現在の気持ちはいかかでしょうか？



遠山恭子さん

まだ、講師の先生方とはスムーズに手話では話したいことが手話で表すことができませんが、覚えた手話を組み合わせながら会話していき少しずつ覚えられてきたのでとてもうれしいです。

手話を学んで今後どのように活用していこうと思いますか？



中野友夢さん

災害があったとき、ろうあ者の助けに少しでもなりたいたと思います。完ぺきとは程遠いレベルなので、手話に口話や身振りなどを加えながら手を差し伸べていきたいと考えています。

講師から受講生のみなさんへ一言

手話を身につけてもらって聴覚障害者の方たちに災害の際などコミュニケーション支援をしていただいたり、福祉に関することも学んでいただき、広めていただければとてもうれしく思います。



関根ふじ系先生

それから聴覚障害の方はコロナウイルス感染症に関する放送や情報が入っても、わからないことがあります。そういったときに教えていただけたらと思います。

令和3年度手話奉仕員養成講習会(入門・基礎編)

地域住民を対象に、聴覚障がい者を正しく理解し、基礎的な手話を習得することを目的として、令和3年度手話奉仕員養成講習会を開催します。一緒に新しい「ことば」を学んでみませんか？

日時 令和3年5月24日(月)～令和3年9月27日(月) 入門編(19回)
令和3年10月4日(月)～令和4年3月14日(月) 基礎編(22回)
毎週月曜日 午後7時から9時 ※月曜日が祝日の場合は翌日火曜日実施

会場 いきいきプラザ都留2階 機能訓練室

対象者 一般住民ならびに学生12名
(初心者、本講習会受講経験者)
(2年目までの方とする。)

参加費 無料

入門・基礎編の講習会
全41回の70%以上を
受講した方には修了証
を交付いたします。

ボランティア活動助成金

誰もが住みよい福祉のまちづくりを進めるため、地域の中で自主的に活動し、都留市ボランティアセンターに登録しているボランティア団体・グループに対して、助成金を交付いたします。

【助成の対象】

都留市に活動拠点を置き過去1年以上に渡り以下の事業を行うボランティア団体・グループ

- (1) 在宅福祉の普及、向上を図る事業
- (2) 健康、生きがいづくりを推進する事業
- (3) 地域の保全を図る事業
- (4) 子どもの健全育成を図る事業
- (5) その他社会福祉の向上に資する事業

【助成金の額】

1団体当たり5万円を上限とする。ただし、助成金総額は本協議会の予算の範囲内とする。

【助成対象となる経費】

助成事業に直接必要となる経費で、当該年度末までに経費支出が完了するものに限る。

例) 講師謝礼、会議時における茶菓子代、飲料代、印刷費、郵送料、消耗品費、車輛燃料代など

※団体構成員の報酬、家賃、水道光熱費、宴会費等は対象外となります。

【助成申請期間】

4月30日(金)～7月31日(金)

赤い羽根共同募金運動結果最終報告

赤い羽根共同募金は、民間の運動として戦後直後の1947年(昭和22年)に、市民が主体の取り組みとしてスタートしました。

共同募金運動は自治会や地域福祉に関わる諸団体の協力と地域住民の参加により、活発に運動が繰り広げられ、令和2年度は、合計4,311,978円の募金が集まりました。(運動期間令和2年4月1日～令和3年3月31日)

集まった募金の約58%が、都留市の地域課題解決のために使われ、残りの42%は、山梨県内の広域的な課題を解決するため、福祉施設等に配分され使われます。

また、大規模災害が起こった際の備えとして、各都道府県の共同募金会では募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。この積み立ては、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。

◎家庭募金 1,157,024円 ◎街頭募金 120,638円 ◎大口募金 1,120,210円 ◎職場募金 322,736円

◎特殊募金 54,616円 ◎自動販売機募金(都留文科大学構内) 9,188円 ◎歳末たすけあい募金 500,000円

合計4,311,978円

御協力くださいました皆様、ありがとうございました。



ふれあいゲートボール大会開催

第41回ふれあいゲートボール大会を開催します。

この大会は9月25日に予定されているいきいき山梨ねんりんピック2021・山梨県シニアゲートボール大会の予選会として開催します。メンバーが市内の方なら、合同チームでも参加できます。

本大会の上位2チームが県大会に出場できますので、ふるってご参加ください。

主催 都留市老人クラブ連合会

場所 小形山・大輪スポーツ広場

共催 都留市ゲートボール協会

参加資格 60歳以上

日時 6月2日(水)

参加費 1チーム 2,000円

雨天の場合は3日(木)

申込締切 5月20日(木)



山梨県シルバー作品展

県内各地で開催された高齢者作品展において、代表となった優秀作品の展覧会が開催されます。

都留市からは、4点の作品が展示されます。会場は甲府市の県立図書館です。

優秀作品として都留市から出品される方は次のとおりです。

- 洋画の部 内藤 敏和、秋山 秀子
- 書の部 奥脇 勝則
- 写真の部 藤本 紘一

日時 6月11日(金)～13日(日)

会場 山梨県立図書館 (甲府市)

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一般公開が中止となる場合があります。



老人クラブ会員・各教室会員 大募集!!

健康づくり、仲間づくりの一助として、老人クラブに参加してしてみませんか。

都留市では、現在、市内の38を超える地域で、老人クラブが結成され、盛んにクラブ活動を行っています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新しい生活様式を踏まえて実施している、老人クラブの健康づくりや仲間づくり、各種文化活動、社会活動に参加し、地域の仲間と一緒に元気で生活を送っていませんか。

また、都留市社会福祉協議会が推進している「老人のしあわせの里づくり事業」では、都留市老人クラブ連合会に協力をいただき、各種教室を開催しています。高齢者による自主的な教室で、運営も高齢者で行っています。

現在実施している教室(民謡・詩吟・舞踊・囲碁・将棋・大正琴・歌謡)では、会員を募集しています。「都留市まちづくり交流センター1階 交流室和室」を会場に、月1～2回、みなさんと練習に励んでいます。

また、一年間の練習の成果の発表会として、毎年3月にうぐいすホール(小ホール)で「おさらい会」を開催しています。

皆様も、生きがい社会参加の機会として、教室で楽しい時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか。

※問い合わせは、都留市老人クラブ連合会(電話46-5115 安藤)までお願いします。

皆様の地域で活動している老人クラブの状況や各教室の詳しい情報をお伝えします。



今月の絵手紙はお休みです。